

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

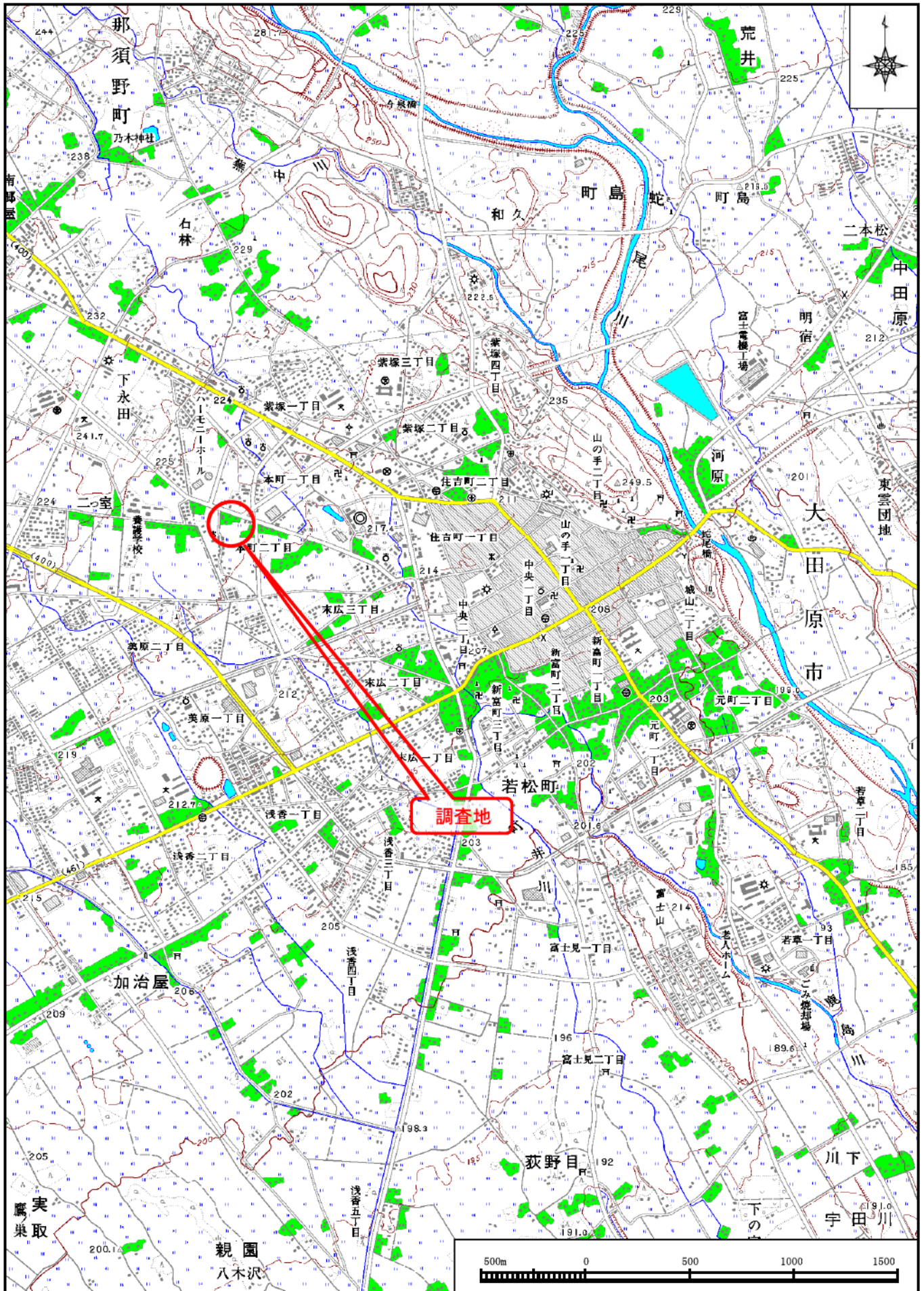
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県県土整備部建築課

調査地案内図

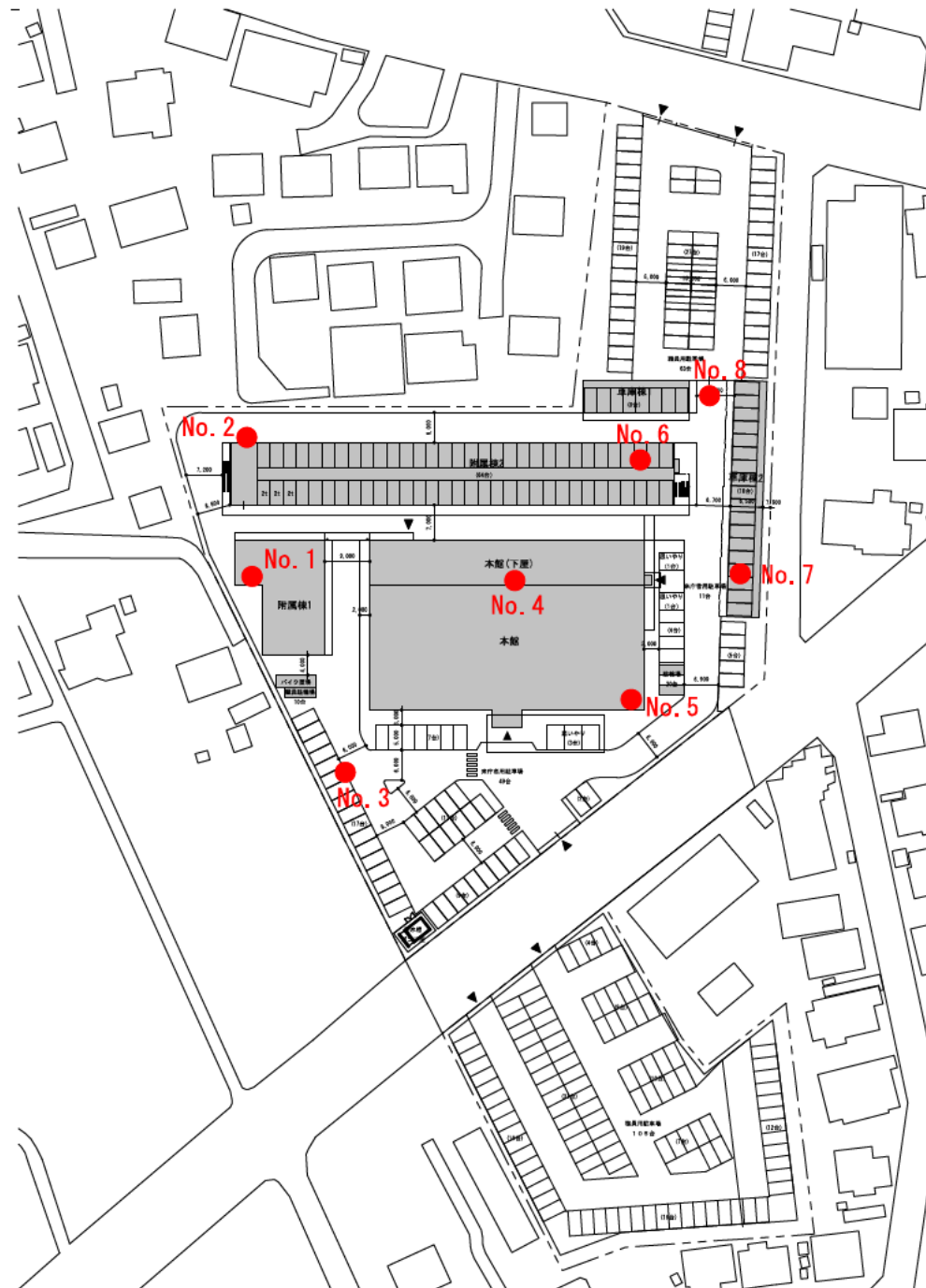
縮尺 S=1 : 25,000



[国土地理院発行数値地図：25,000「大田原」より引用]

調査地点位置図(1)

S=1:1000



● ボーリング調査位置

駐車台数

外来用	60台
職員用	168台
公用車	90台
合計	318台

面積表

本館	7,307.24㎡	5F
附属棟1	337.00㎡	1F
附属棟2	2,225.50㎡	2F
車庫棟1	138.45㎡	1F
車庫棟2	307.45㎡	1F
バイク置場	20.00㎡	1F
合計	10,335.64㎡	

基準法面積表

本館	7,346.24㎡	5F
附属棟1	337.00㎡	1F
附属棟2	2,225.50㎡	2F
車庫棟1	138.45㎡	1F
車庫棟2	307.45㎡	1F
バイク置場	20.00㎡	1F
自転車置場	32.00㎡	1F
合計	10,406.64㎡	
10,181.83㎡		

A-3案

ボーリング柱状図

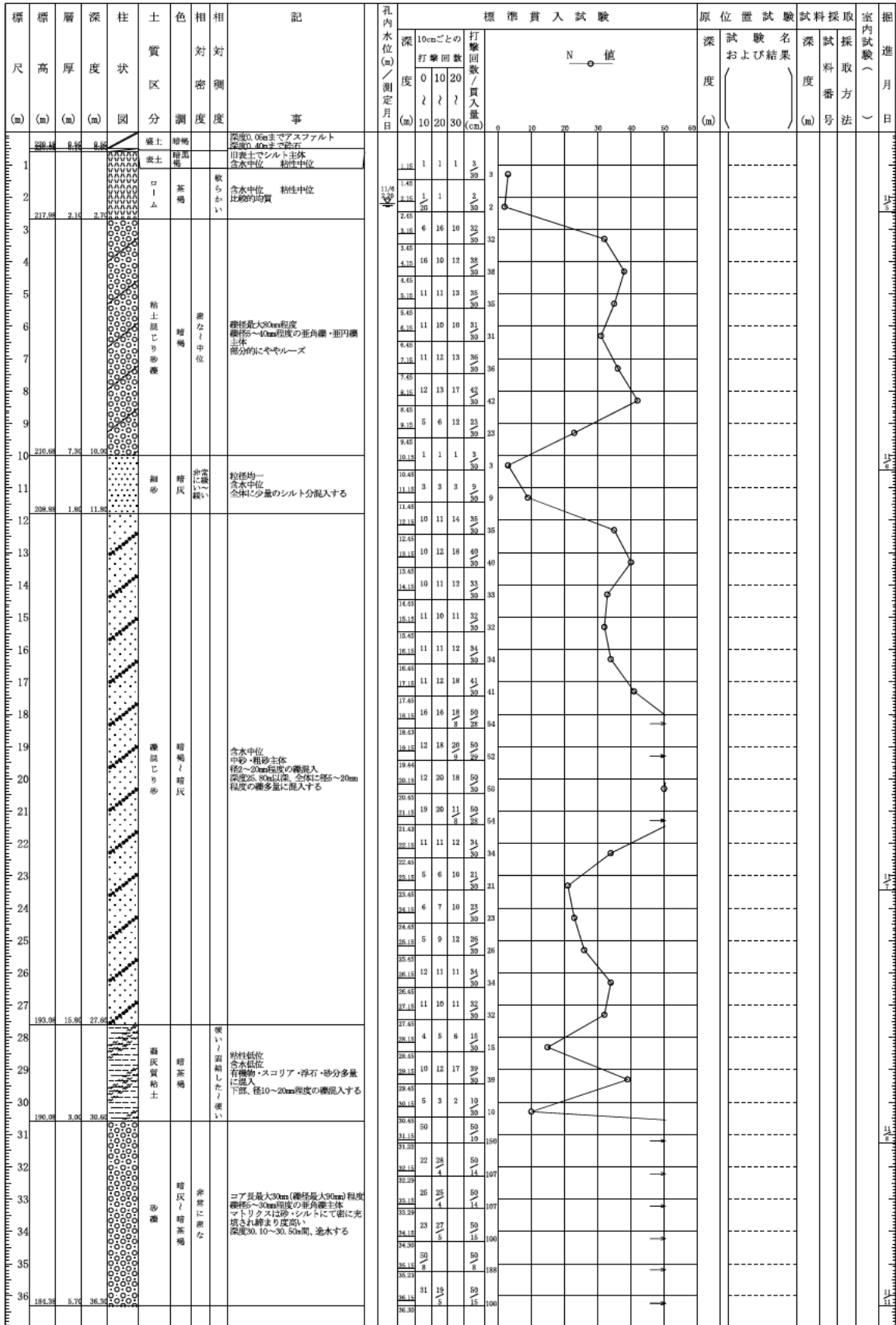
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo _____

ボーリング名	No. 1	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか	北緯	36° 52' 13.6"
発注機関		調査期間	令和 1年 11月 5日 ~ 1年 11月 11日	東経	140° 0' 26.5"
調査業者名		主任技師	現 場 代 理 人	コ ア 監 定 者	ボーリング責任者
孔口標高	220.68m	角	180° 上下 0° 0'	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南
総掘進長	36.30m	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試験機 TOHO-DODLXS0 エンジン NFD10-M
				ハンマー落下用具	ポンプ
					半自動 BG-3CL



地下水位 11/7 2.10m 11/8 2.20m 11/11 2.20m

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2		調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか			北緯	36° 52' 14.4"					
発注機関				調査期間	令和 1年 11月 12日 ~ 1年 11月 14日			東経	140° 0' 26.4"				
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者			ボーリング責任者					
孔口標高	220.73m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	TOHO-DODLXS0		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	15.43m	度	0°	向			水平0°	エンジン	NFD10-M		ポンプ	BG-3CL	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	採取	室内試験	掘進
									深度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N値					
220.33	0.44	0.44		盛土	暗褐色			深度0.05mまでアスファルト 深度0.30mまで碎石 含水低位	1.15	1/20	1	2/30	2				
				表土	暗茶褐色			旧表土でシルト主体 含水中位 粘性中位	1.45	1/20	1	2/30	2				
217.93	2.30	2.80		ローム	茶褐色			含水中位 粘性中位 有機物・スコリア等混入 下部、所々砂分混入	2.15	1/30	1	1/30	1				
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	2.45	10	11	10	31/30	31			
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	3.45	20	30	50/20	75				
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	5.15	12	12	18	42/30	42			
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	6.15	9	11	10	30/30	30			
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	6.45	13	10	18	41/30	41			
				砂礫	暗灰			コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~40mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・シルトにて充填される 締まり度やや高く部分的にややルーズな層相を呈す 深度7.80~9.00m間、逸水する	7.45	10	11	10	31/30	31			
211.73	6.20	9.00		粘土泥り砂	暗茶褐色			礫径最大80mm程度 礫径5~30mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・粘土にて充填される	8.45	11	11	12	34/30	34			
209.83	1.90	10.90		粘土泥り砂	暗茶褐色			礫径最大80mm程度 礫径5~30mm程度の亜円礫・亜角礫主体 マトリクスは砂・粘土にて充填される	10.15	7	10	10	27/30	27			
209.13	0.70	11.60		シルト質砂	暗灰			含水中位 粒径均一な細砂 全体にシルト混入する	11.15	1/20	1	2/30	2				
				砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	11.45	12	16	20	48/30	48			
				砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	12.15	12	12	13	37/30	37			
				砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	13.15	12	12	14	38/30	38			
				砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	14.15	12	12	14	38/30	38			
205.30	3.83	15.43		砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	14.45	19	21	10/8	50/28	54			
				砂礫	暗灰			粒径不均一な細砂~粗砂 含水中位 径10~20mm程度の礫多量に混入する	15.15	19	21	10/8	50/28	54			

地下水位 11/13 2.10m 11/14 2.20m

ボーリング柱状図

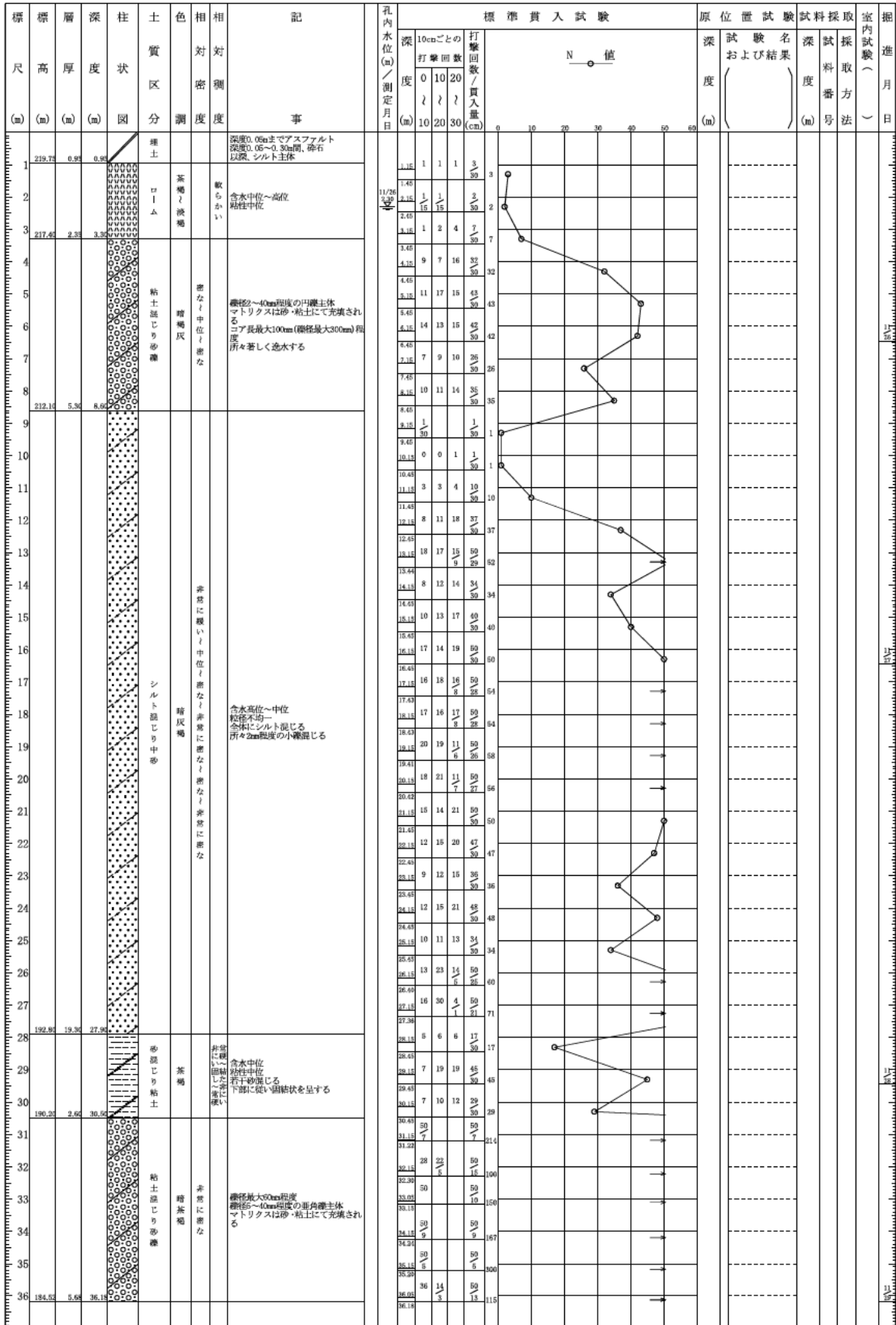
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo. _____

事業・工事名 _____

シートNo _____

ボーリング名	No. 3	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか	北緯	36° 52' 12.5"
発注機関		調査期間	令和 1年 11月 26日 ~ 1年 11月 29日	東経	140° 0' 27.4"
調査業者名		主任技師	現 場 代 理 人	コ ア 審 定 者	ボーリング責任者
孔口標高	220.70m	角	180° 0' 0"	方	北 0° 90° 東 270° 180° 南
総掘進長	36.18m	地盤勾配	鉛直 90° 0'	使用機種	試験機 KR-100-PB-2-D・H エンジン TF120V-E
				ハンマー落下用具	半自動
				ポンプ	V-6A



地下水位 11/27 2.30m 11/28 2.45m 11/29 2.60m

ボーリング柱状図

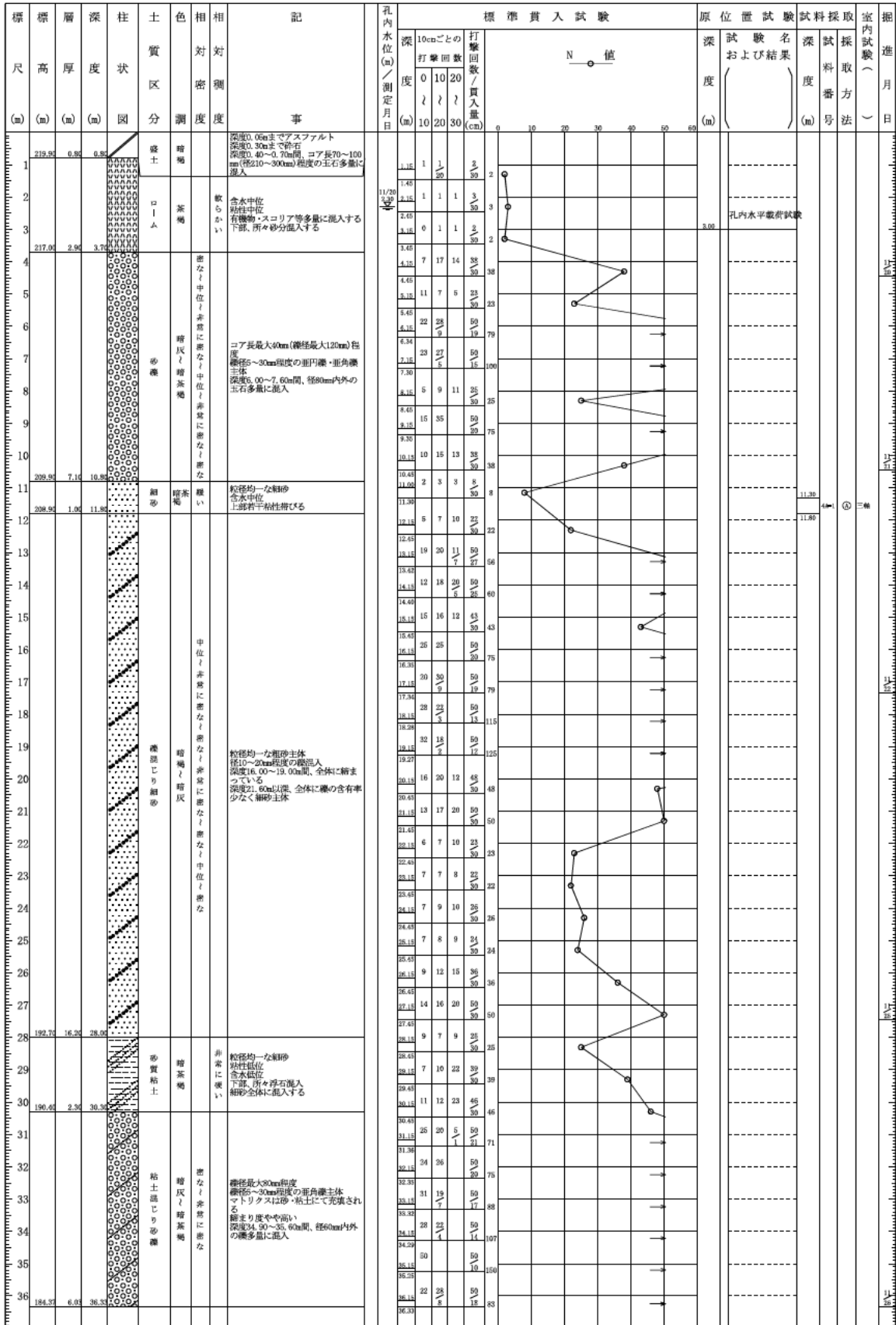
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo							
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか	北緯	36° 52' 13.6"
発注機関		調査期間	令和 1年 11月 20日 ~ 1年 11月 26日	東経	140° 0' 28.1"
調査業者名		主任技師	現 場 代 理 人	コ ア ア 鑑定者	ボーリング 責任者
孔口標高	220.70m	角	180° 上下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	36.33m	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試験機 TOHO-DODLXS0 エンジン NFD10-M
				ハンマー 落下用具	半自動
				ポンプ	BG-3CL



地下水位 11/21 2.30m 11/22 2.40m 11/25 2.40m 11/26 2.40m
A: トリプルサンプラーによる乱れの少ない試験採取

ボーリング柱状図

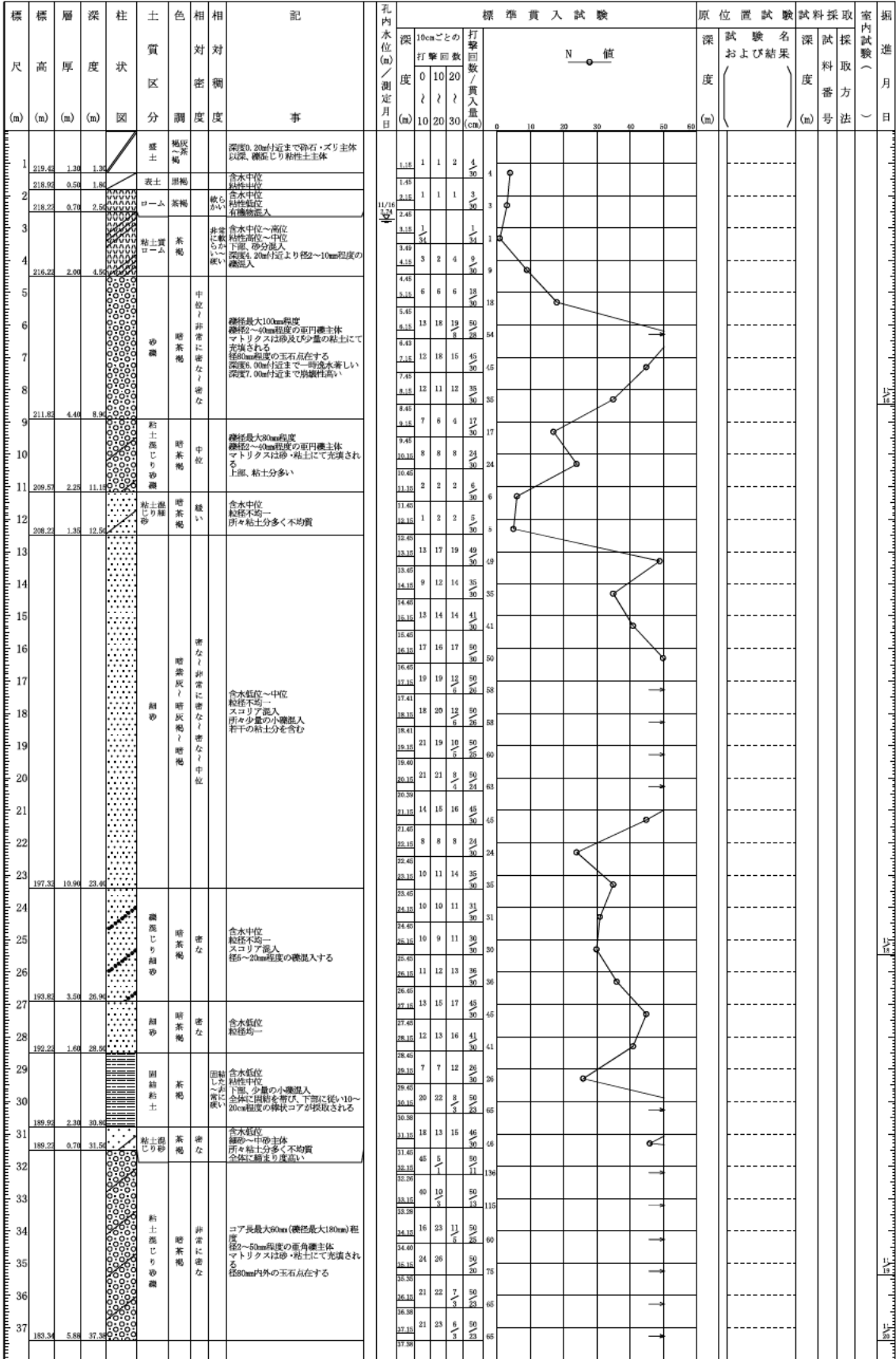
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 5	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか	北緯	36° 52' 12.9"
発注機関		調査期間	令和1年11月16日 ~ 1年11月20日	東経	140° 0' 29.2"
調査業者名		任技師	現代理人	コアダテ	ボーリング責任者
孔口標高	220.72m	角	北 0° 東 270° 西 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 90°
総掘進長	37.38m	使用機種	KR-100-PB-2-D・H	ハンマー	落下用具
		エンジン	TF120V-E	ポンプ	半自動 V-6A



ボーリング柱状図

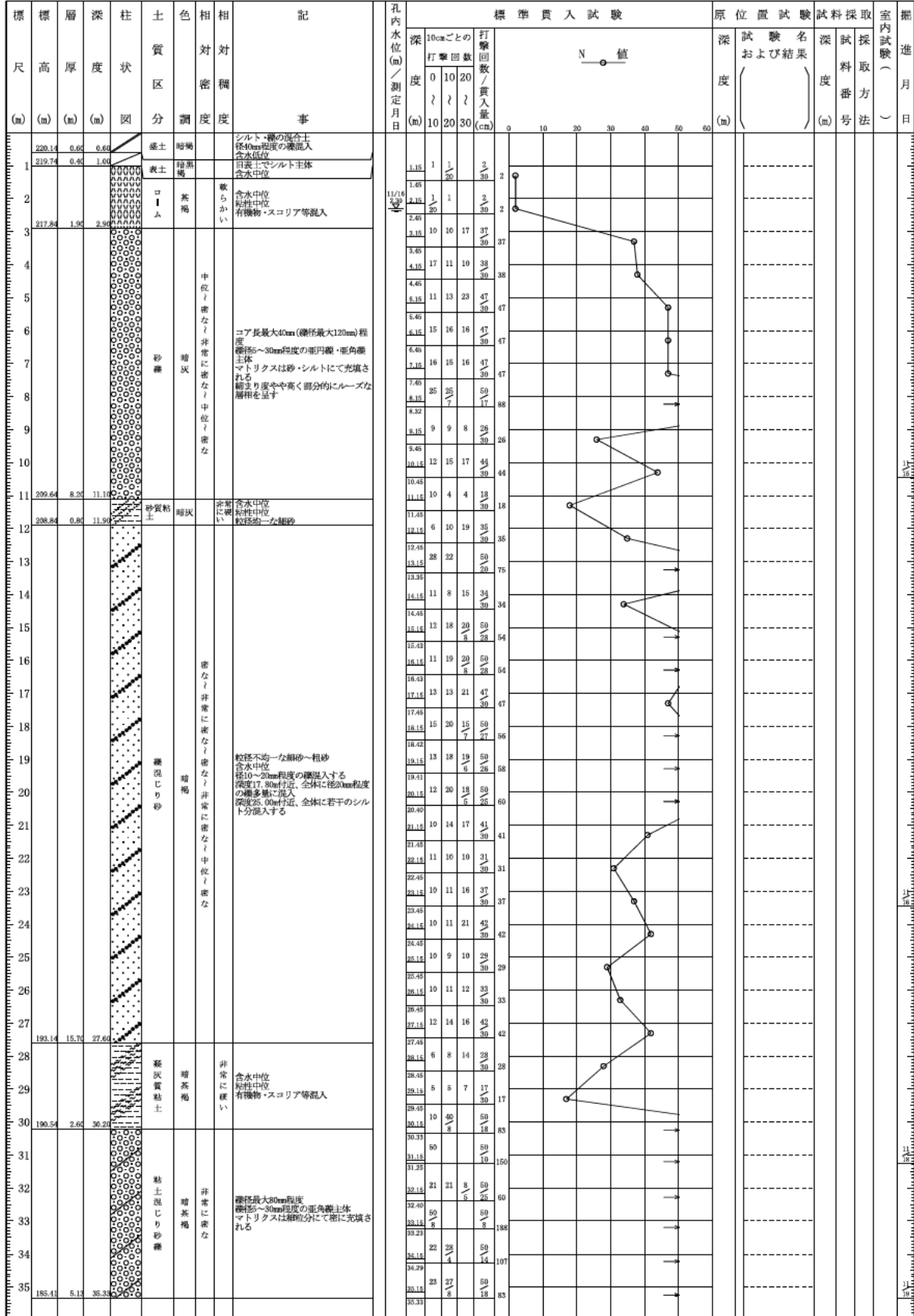
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 6	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか	北緯	36° 52' 14.1"
発注機関	調査期間			東経	140° 0' 29.19"
調査業者名			主任技師	現代理人	コ ア
孔口標高	220.74m	角	180° 上 90° 下 0°	使用機	TOHO-DODLXS0
総掘進長	35.33m	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	エンジン	NFD10-M
			地盤勾配	ハンマー	落下用具
			水深	ポンプ	半自動
			測定機	BG-3CL	



地下水位 11/16 2.40m 11/18 2.30m 11/19 2.20m

ボーリング柱状図

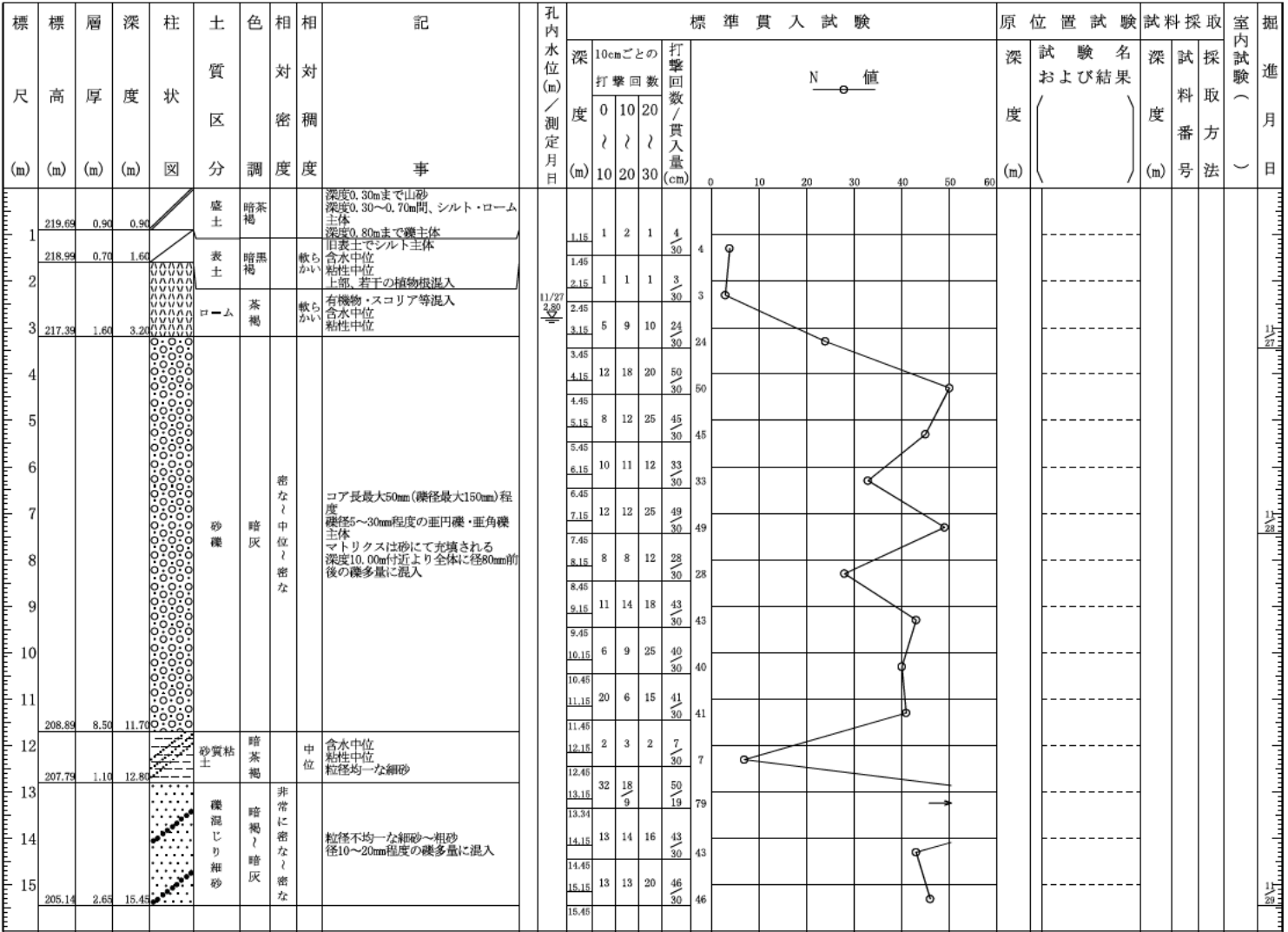
調査名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo											
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 7		調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか				北緯	36° 52' 13.4"			
発注機関				調査期間	令和 1年 11月 27日 ~ 1年 11月 29日			東経	140° 0' 30.1"			
調査業者名				主任技師				現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	220.59m	角	180°上 90° 0°下	方	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	TOHO-DODLXS0	ハンマー落下用具	ポンプ	半自動
総掘進長	15.45m	度		向				エンジン	NFD10-M			BG-3CL



地下水位 11/28 2.60m 11/29 1.80m

ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称) 那須庁舎新築工事基本・実施設計業務委託

ボーリングNo					
---------	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 8	調査位置	栃木県大田原市本町2丁目2828-4ほか			北緯	36° 52' 14.7"				
発注機関				調査期間	令和 1年 12月 2日 ~ 1年 12月 3日		東経	140° 0' 30.0"			
調査業者名	主任技師			現場代理人	-----		コア鑑定者	ボーリング責任者			
孔口標高	220.66m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 180° 南 東	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°	使用機種	TOHO-DODLXS0	ハンマー落下用具	半自動
総掘進長	15.45m	度						エンジン	NFD10-M	ポンプ	BG-3CL

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	採取深度 (m)	試料番号	採取方法	掘進月日	
									10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)			N 値							
										0	10	20								0
219.86	0.80	0.80	盛土	暗茶褐				深度0.30mまで砂石 以深、シルト・礫の混合土 含水低位 径50mm程度の礫混入	1.16	1	1	1	3/30							
219.16	0.70	1.50	表土	暗黒褐				田表土でシルト主体 含水中位 粘性中位	2.16	1	1	1	3/30							
217.51	1.65	3.15	ローム	暗茶褐				含水中位 粘性中位 有機物・スコリア等多量に混入 下部、所々砂分多量に混入	2.45											
								コア長最大40mm(礫径最大120mm)程度 礫径5~30mm程度の垂直礫主体 マトリクスは砂にて充填される 深度7.90~8.60m間、砂分多量に混入する 以深、締り度高い	3.15	10	15	22	47/30							
									3.45	15	14	10	39/30							
									4.15	3	4	13	20/30							
									4.45	30	20	50	20/20							
									5.15	16	16	18	50/30							
									5.45	5	5	8	18/30							
									6.15	28	22	50	50/20							
									6.35	20	21	9	50/23							
									7.15	25	25	9	50/19							
									7.45	18	18	7	43/30							
208.36	9.15	12.30	砂質シルト	暗茶褐				含水中位 粘性中位 全体に砂分混入する	8.15	1	1	2	4/30							
206.86	1.50	13.80	礫混じり砂	暗灰				粒径不均一な細砂・粗砂 含水中位 下部、所々径10~20mm程度の礫混入	8.45	5	5	6	16/30							
205.21	1.65	15.45							9.15	5	6	10	21/30							

地下水位 12/3 2.60m